

前回定例会（令和2年11月5日）以降の主な動き

令和2年12月2日
資源エネルギー庁
柏崎刈羽地域担当官事務所

1. エネルギー政策全般

○ASEAN+3及び東アジアサミットのエネルギー大臣会合（オンライン開催）【11月24日】



※ASEAN+3エネルギー大臣会合

- ・ エネルギー需要が増大するアジアにおいて、安定的なエネルギー供給及びエネルギーセキュリティ・気候変動対策を強化することを目的として、各国のエネルギー担当大臣が政策協調や国際協力に向けて議論。
- ・ ASEAN+3エネルギー大臣会合は、ASEAN10ヶ国に加え、日本、中国、韓国の3ヶ国のエネルギー担当閣僚等が参加、日本からは江島経済産業副大臣が共同議長として出席。
- ・ 東アジアサミットエネルギー大臣会合は、上記13ヶ国に加えて、オーストラリア、インド、ニュージーランド、ロシア、米国が加わり、日本からは梶山経済産業大臣及び江島経済産業副大臣が出席。
- ・ 両会合の成果は、「共同声明」として取りまとめが行われた。

○エネ庁ホームページ<スペシャルコンテンツ>

- (1) 非効率石炭火力発電をどうする？フェードアウトへ向けた取り組み【11月6日公開】
- (2) 2020-日本が抱えているエネルギー問題（前編）【11月18日公開】
- (3) CO₂を回収して埋める「CCS」、実証試験を経て、いよいよ実現も間近に（前編）【11月27日公開】

※スペシャルコンテンツ

<https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyo/>
(当事務所でも紙媒体で配布しています)

●資源エネルギー庁メールマガジン（配信登録）

<https://www.enecho.meti.go.jp/about/mailmagazine/>

●統計ポータルサイト（エネルギーに関する分析用データ）

<https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/analysis/>

2. 電気事業関連

○第2回 次世代スマートメーター制度検討会【11月11日開催】

- ・ 現行のスマートメーターは、2014年から本格導入が開始されており、スマートメーターの検定期間が10年であり、2024年度から順次新たなメーターへの交換が始まる予定であることから、電力やその周辺ビジネスの将来像を踏まえた新仕様について検討を行う。
- ・ 第2回は、スマートメーターの現状と次世代スマートメーターのユースケース及び今後の検討課題について議論。

○第5回 総合資源エネルギー調査会／電力・ガス事業分科会／電力・ガス基本政策小委員会／石炭火力検討ワーキンググループ（省エネルギー・新エネルギー部会／省エネルギー小委員会と合同開催）【11月16日開催】

- ・ エネルギー基本計画に明記している非効率石炭火力のフェードアウトを確実に進めて行く上で、地域の実態を踏まえた安定供給の確保に配慮しつつ、より実効性のある規制措置の導入に向けた検討を行う。
- ・ 第5回は、非効率石炭火力のフェードアウトに向けた各種施策の検討状況及び個別論点の更なる検討について議論。

- 第3回 総合資源エネルギー調査会／電力・ガス事業分科会／電力・ガス基本政策小委員会／電力広域的運営推進機関検証ワーキンググループ【11月24日開催】

- ・「電力広域的運営推進機関」の発足から5年が経過する中、今後、電力広域機関の役割と機能が大きく強化されることを踏まえ、これまでの活動について、中立性や公平性の観点を含めて第三者による検証作業を行う。
- ・第3回は、取りまとめ(案)等について議論。

- 総合資源エネルギー調査会／電力・ガス事業分科会／電力・ガス基本政策小委員会／電力広域的運営推進機関検証ワーキンググループ取りまとめ【11月26日公表】

- 第44回 総合資源エネルギー調査会／電力・ガス事業分科会／電力・ガス基本政策小委員会／制度検討作業部会【11月27日開催】

- ・電力システム改革の目的（①安定供給の確保、②電気料金の最大限の抑制、③事業者の事業機会及び需要家の選択肢の拡大）達成に向けて、各制度の実効性を高めるため、実務的な観点を十分に踏まえるべく、幅広い関係者に意見を求めつつ、詳細制度の検討を行う。
- ・第44回は、非化石価値取引市場、容量市場について議論。

3. 新エネ・省エネ関連

- 第27回 総合資源エネルギー調査会／省エネルギー・新エネルギー分科会／新エネルギー小委員会／系統ワーキンググループ【11月18日開催】

- ・電力会社の接続可能量の検証、接続可能量の拡大方策等について検討を行う。
- ・第27回は、最新の出力制御の見通しの算定等について議論。

- 第9回 総合資源エネルギー調査会／省エネルギー・新エネルギー分科会／新エネルギー小委員会／バイオマス持続可能性ワーキンググループ【11月30日開催】

- ・バイオマス発電に特化した固定価格買取制度の在り方を検討。
- ・第9回は、FIT制度が求める持続可能性を確認できる第三者認証及び持続可能性確認に係る経過措置等について議論。

- 第22回 総合資源エネルギー調査会／省エネルギー・新エネルギー分科会
／電力・ガス事業分科会／再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネット
ワーク小委員会（第10回 基本政策分科会／再生可能エネルギー主力電源化
制度改革小委員会と合同開催）《12月7日開催予定》

- ・再生可能エネルギーの大量導入とそれを支える次世代電力ネットワ
ークの在り方について、政策対応の具体化に向けた検討を行う。
- ・第22回は、FIP制度の詳細設計、電力ネットワークの次世代化等
について議論。

4. その他

- 第16回関東地域エネルギー・温暖化対策推進会議【11月26日開催】

- ・最近のエネルギー・温暖化対策の動向について情報提供
- ・構成機関からの情報提供
- ・意見交換

- 第30回 総合資源エネルギー調査会／資源・燃料分科会【12月2日開
催】

- ・資源・燃料施策の諸課題について審議を行う。
- ・第30回は、2050年カーボンニュートラルに向けた資源・燃料政
策の検討の方向性について議論。

- 第16回中部エネルギー・温暖化対策推進会議《12月24日開催予定》

- ・国からの情報提供
- ・構成機関からの報告事項
- ・基調講演 等

- 経済産業省 新型コロナウイルス関連支援策（随時更新）

<https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html>

（以上）